

平成22年度

図書館シアター 前期計画

よい映画は、人の生き方を問いかけます。なつかしい映像や新しい映像の感動する場面にふれ、自分の人生について考えてみましょう。県立図書館は、潤いのある豊かな暮らしづくりのお手伝いをします。



*やむをえない理由により、日程・上映作品などが変更されることがありますので、ご了承ください。

回	月	題名	内容	時間
1	5月21日(金)	モロッコ *VHS *1930年/アメリカ *字幕スーパー	微笑みの陰に暗い過去を秘め、北アフリカのモロッコへ片道切符で流れてきた女と、長身で人なつっこい外人部隊のアメリカ人。人生に敗れた同士はひと目惚れの恋におちてゆく。女が渡したお釣りは部屋の鍵。だが男は女を食べさせる能力がない。彼女の口紅で鏡に走り書きして戦場へ行く。 トーキー初期に画期的なサウンド処理、強烈な光線をとらえた撮影効果。1931年キネマ旬報外国映画第1位に選ばれた名作。	91分
2	6月18日(金)	HAZAN *DVD *2003年/日本	将来を約束された美術教師であった彼は、その夜、全てを投げうって陶芸に自らの生涯を捧げる決心をする。やきものを芸術の域まで高めたと評される孤高の芸術家、板谷波山の誕生である。後に数々の栄光を手にする波山がたどった軌跡は、決して平坦なものではなかった。満足の行く作品が出来ず窯にくべる薪にも不足する貧しい生活が続く。 ストイックなまでに理想を追求する男とそれを支える女の夫婦愛を淡々としかし印象的に写し取った名作。	108分
3	7月16日(金)	或る夜の出来事 *VHS *1934年/アメリカ *字幕スーパー	結婚に反対されて家出した大銀行家の世間知らずなお嬢さんと、強引、下品な元新聞記者がめぐりあい、いがみあいながらヒッチハイクの楽しい旅へ。男が指を立ててもとまらない車も女がちよいとスカートをはぎまでめくればびったりストップ。ラストの結婚式場から脱出するなど名場面の数々。第7回アカデミー賞作品賞・監督賞・女優賞・男優賞・脚本賞を受賞した、映画史上に輝く名作。	104分
4	8月27日(金)	にごりえ 「十三夜」 「おおつごもり」 「にごりえ」 *DVD *1953年/日本	「十三夜」高級官吏のもとに嫁いだおせきが、中秋の名月の晩、実家に帰ってくる。夫の冷たさを語る娘に母は同情するが、父はなだめて追いつ返す。 「おおつごもり」資産家の家に奉公しているみねは育ての親に前借を頼まれる。しかし奥様に断られたみねは、二円をぬすんでしまう。 「にごりえ」本郷の小料理屋のお力は苦界からぬけだそうともがいていた。お力に入れあげている、もと蒲団屋の源七を思いつつ会おうとしない。 キネマ旬報1位、ブルーリボン賞1位を受賞した名作。	130分
5	9月17日(金)	終着駅 *VHS *1953年/アメリカ・イタリア合作 *字幕スーパー	ローマを発つアメリカ人の人妻を追って、東の間の恋を過ごしたイタリア人青年が思いつめて駆けつけ、最後のひとときをすごす。放心状態になって出て行く列車のテールランプを見送る青年との切ない別れ。 ローマの終着駅だけを背景に、デリケートな男女の感情の機微をとらえ、むせかえる愛の別離の哀しさがこみあげる世界恋愛映画の代表作。	64分

人づくり・地域づくり・好奇心を発信中です

Live!
Library

■場 所：宮崎県立図書館2階視聴覚室

■入場料：無料

■定 員：100名

■問い合わせ：宮崎県立図書館 総務・企画課 普及支援担当 ■TEL 0985 (29) 2956